

行動しよう！世界食品安全の日



毎年6月7日は国際連合が定めた世界食品安全の日。世界では年間、10人に一人が食品により、お腹が痛くなったり吐いたりする病気になっています。世界中の人それぞれが食品の安全を守る役割があります。食品による病気を防ぐために力を合わせる事が大切です。世界食品安全の日はみんなが何かできるかを確認し行動する日です。

私たちにも関係あるの？



生産から消費まで、みんなが科学や技術に基づいて食品をしっかりと扱っていれば、安全に食べられるのよ。買い物や家での食品の保存、料理の時にも注意しようね。

監視・指導

保健所



最後のバトンを受け取ったぼくたちにも「食品を安全に取り扱って大切に食べる」という重要な役割があるんだね。

詳しくは「2022 世界食品安全の日」の動画を見てね。



こんなとき、どう行動する？

安全に食べるため、あなたができることは？ 次の1~3の質問について考えてみよう。(答えは右下にあります)

質問 1 家に帰って おやつを食べる前は？



質問 2 牛乳を買い物して 家に帰ったら？



質問 3 お弁当で卵料理をつくるときは？



答え(例) 1. 手を洗う。2. 冷蔵庫に入れる。3. 完全に固まるまで加熱する。



上の3つの行動以外に安全に食べるためどんなことができるかな？

調べてみよう

キッズボックス 検索

令和4年(2022年)6月 内閣府食品安全委員会

<http://www.fsc.go.jp/kids-box/>